

(公印省略)

令和6年12月19日

川西市議会議長

岡 留 美 様

総務生活常任委員長

田 中 麻 未

委員会報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果、別紙のとおり決定したので、会議規則第101条の規定により報告します。

総務生活常任委員会における審査の経過と結果について（審査日：令和6年12月9日）

1．議案第53号 ごみ収集車（2トンパッカー車）の買入れについて

議案の概要

本案は、美化推進課に配備しているごみ収集車のうち、2トンパッカー車2台が、令和6年度をもって購入後11年が経過し、経年劣化が著しいことなどから、更新するにつき、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるもの。

質疑の概要

問 資料によると、契約相手方はパッカー車2台を令和5年度に1666万5000円で納品した実績があると記載されているが、今回の入札額が1734万5040円となっていることから、その価格差の要因について伺いたい。

答 今回購入するパッカー車については、オプションを追加で設定しているものでなく、通常の架装内容であることから、過去の納入実績と比較して入札額がより高額となった主な要因は、資機材等の価格や人件費の高騰によるものと考えている。

問 今回更新する2台のパッカー車は平成25年度に配備したものである旨の説明があったが、令和3年第2回定例会の議案質疑資料によると、市は2台の予備車を含めた計18台のパッカー車を保有し、その中には購入時期が平成25年度より古い車両があることから、パッカー車に係る市の更新基準を伺いたい。

答 更新する車両については、購入後11年を経過し、走行距離が20万キロメートルを超えていることに加えて、修繕費用がかさんでいる状況であった。一方で、更新車両より前に購入した車両については、走行距離がそこまで長くない状況であり、パッカー車においてはそういった状況を勘案して更新の順位づけを行っている。

問 本議案が可決された場合、購入するパッカー車の納入時期はいつになるのか伺いたい。

答 車両の納入時期については、落札業者より約1年半で納入可能であると聞いている。しかしながら、更新時期が他の車両の車検や修繕と同じタイミングになってしまうと、作業可能な車両に不足が生じる可能性があることから、そのようなことにならないよう更新時期を調整していく考えである。

特記事項 配付資料あり（1 入札結果について ほか）

審査結果 原案可決（全員賛成）

2．議案第54号 川西市市民体育館等整備に伴うPFI事業に係る事業契約の変更について

議案の概要

本案は、川西市市民体育館等整備に伴うPFI事業に係る事業契約に基づき、維持管理・運營業務期間中の物価変動に対応して契約金額を変更するにつき、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律第12条の規定により議会の議決を求めるもの。

質疑の概要

問 実質賃金指数の基準値以上のマイナス変動が認められたことによって、契約書の規定に基づいて契約金額の減額を行ったとのことであるが、最低賃金が全国的に引き上げられている社会情勢を踏まえて、減額になったことに対する市の見解を伺いたい。

答 実質賃金指数は、労働者が実際に受け取る給与である名目賃金の指数から消費者物価指数を除いて算出されたものであるが、その指数が令和4年度よりも5年度の方が低いということは、賃金が上がっていても物価がそれ以上に上昇しているということである。運営事業者においても賃金は上げているものの、物価の上昇には追いついていない状況であると聞いており、今後協議していく必要があると考えているが、今回は規定に基づき契約金額の変更を行っている。

特記事項 配付資料あり（ 契約金額変更の内訳と要因について）

審査結果 原案可決（全員賛成）

3．議案第55号 川西市低炭素型複合施設整備に伴うPFI事業に係る事業契約の変更について

議案の概要

本案は、川西市低炭素型複合施設整備に伴うPFI事業に係る事業契約に基づき、維持管理・運營業務期間中の物価変動に対応して契約金額を変更するにつき、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律第12条の規定により議会の議決を求めるもの。

質疑の概要

問 サービス購入費のうち、維持管理費相当分において、企業向けサービス価格指数に基準値以上の上昇がみられたことから契約金額の増額を行っているが、議案第54号の川西市市民体育館等整備に伴うPFI事業に係る事業契約では同指標が基準値以上に変動していないとしている点について、その差異について伺いたい。

答 どちらの事業契約も企業向けサービス価格指数の変動幅によって契約金額の見直

しを行っているが、算定の基礎となる指標について、市民体育館等においては年度平均を用いており、本議案の事業契約に関しては、毎年５月時点の指標を用いていることが、契約金額の見直し内容に差異が生じている要因である。
特 記 事 項 配付資料あり（ 契約金額変更の内訳と要因について）
審 査 結 果 原案可決（全員賛成）

４．議案第５８号 川西市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について

<p>議案の概要</p> <p>本案は、本市における行政課題に柔軟かつ効果的に対応するため、行政組織の再編整備を行うに当たり、条例の一部を改正しようとするもの。</p>
<p>質疑の概要</p> <p>問 本市における行政課題に柔軟かつ効果的に対応するために資産マネジメント部を都市政策部に統合するとのことであるが、そのような判断に至った経緯について、詳細を伺いたい。</p> <p>答 令和５年度に北部地域のまちづくり方針を策定し、現在、資産マネジメント部が調整を図りながら、当該方針に基づいた事業を各部局に移行している状況であることに加え、同部署が担当している公共施設等総合管理計画が令和６年度に策定を終える予定であることから、まちづくり事業の調整を担う都市政策部に統合する決断に至ったものである。</p>
特 記 事 項 なし
審 査 結 果 原案可決（全員賛成）

５．議案第５９号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

<p>議案の概要</p> <p>本案は、刑法等の一部を改正する法律の制定に伴い、懲役及び禁錮が廃止され、拘禁刑が創設されたことから、条例の一部を改正しようとするもの。</p>
<p>質疑の概要</p> <p>問 本条例案の施行期日について、付則において「刑法等の一部を改正する法律の施行の日から施行する」とあるが、法の施行日が決定しているにもかかわらず、確定日を表記しない理由について伺いたい。</p> <p>答 当該法律が本条例案と制度的に一体を成していることから、法律の施行日が変更となることも想定したことによるものである。</p>

特記事項	なし
審査結果	原案可決（全員賛成）

6．議案第60号 督促手数料廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

議案の概要	<p>本案は、市債権の督促に係る手数料を廃止することに伴い、関係法規を整備するため、この条例を制定しようとするもの。</p>
質疑の概要	<p>問 督促手数料を廃止することによって、納付書の発行事務がどのように変わるのか伺いたい。また、それによって収納・徴収事務の効率化を目指すとのことだが、どのような効果を見込んでいるのか、市の分析状況を伺いたい。</p> <p>答 督促状については引き続き発送する必要があるものの、手数料を廃止することによって、当初に発行した納付書を納付期限経過後も使用することができることから、納付期限切れによって納付書を再発行する作業が不要になると考えている。</p> <p>こうした督促手数料にかかる事務作業がなくなることで、市税においては400時間の事務作業が削減されることを見込んでおり、その時間を滞納整理の業務に充てることで、廃止となる督促手数料相当分の歳入を確保できると考えていることから、歳入を担保しながらも納付環境の向上に資する取組であると考えている。</p>
特記事項	なし
審査結果	原案可決（全員賛成）

7．議案第61号 川西市黒川里山センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案の概要	<p>本案は、令和7年度より川西市黒川里山センター南北棟の貸館利用を再開するに当たり、貸室使用料を再設定するため、条例の一部を改正するにつき、議会の議決を求めるもの。</p>
質疑の概要	<p>問 一棟全てを利用してのイベント等を期待し、利用者のニーズに合わせた幅広い運用を想定して、一棟貸しを使用料として新たに設定していることを捉え、Wi-Fiの整備を実施する予定はあるか伺いたい。</p> <p>答 Wi-Fiの整備に関しては、今年度中に工事を実施することを予定しているところである。</p>

特記事項	配付資料あり（川西市黒川里山センターの貸室及び使用料）
審査結果	原案可決（全員賛成）

8．議案第63号 令和6年度川西市一般会計補正予算（第6回）

議案の概要

第1表 歳入の全部。歳出第1款議会費。第2款総務費のうち第1項総務管理費第7目公共施設マネジメント費を除く全部。第3款民生費のうち第1項社会福祉費第2目人権推進費及び第3目総合センター費。第4款衛生費のうち第1項保健衛生費を除く全部。第5款労働費。第6款農林業費。第7款商工費。第9款消防費。第10款教育費のうち第7項生涯学習費。

第2表 繰越明許費補正

第3表 債務負担行為補正

第4表 地方債補正

質疑の概要

（1）第1表 歳入

問 農林業費分担金において、久代北台井堰補修工事に要する費用の財源として、2650万円を増額補正することに関して、補修工事を実施するに至った経緯について伺いたい。また、市債においても同一の工事費用の財源として計上しているが、国や県からの補助金を活用する考えはないのか伺いたい。

答 久代北台井堰に関しては、平成30年頃から一部で破損があり、経年劣化も進行している状況であったが、取水は可能であった。しかし、令和6年8月に取水できない状態になったことから補修工事を実施するに至ったものである。

答 当該工事費用については、久代北台水利組合と費用を分担しているものであるが、補助金について、兵庫県に確認したところ、災害等による施設の補修工事の場合は交付することがあるものの、経年劣化の場合は交付されないとのことである。

（2）同 歳出

全体を通して

問 例年12月には、人事院勧告に基づく人件費の補正があったと認識しているが、今回の補正予算の人件費において、こうした内容が含まれているのか伺いたい。

答 通常であれば、組合交渉が妥結された上で人事院勧告の内容を反映した補正予算を上程しているが、現時点では組合との協議が継続中であるため、本案には当該内容を含んでいない。今後は、組合との交渉の結果、可能であれば3月議会に当該内容に関する補正予算を上程できればと考えているところである。

第 1 款 議会費

質疑なし

第 2 款 総務費

質疑なし

第 3 款 民生費

質疑なし

第 4 款 衛生費

質疑なし

第 5 款 労働費

質疑なし

第 6 款 農林業費

問 農業振興費において、久代北台井堰の補修工事費として 5 3 0 0 万円を計上しているが、工事の施工期間について伺いたい。

答 農業の取水が始まる前に工事を完了したいと考えていることから、令和 7 年 1 月から 4 月末までを施工期間とする予定である。

第 7 款 商工費

質疑なし

第 9 款 消防費

質疑なし

第 1 0 款 教育費

質疑なし

(3) 第 2 表 繰越明許費補正

問 教育施設維持管理事業において、市立加茂小学校エレベーター設置工事及び市立牧の台小学校エレベーター設置設計業務委託料として 1 億 4 7 1 9 万円の繰越明許費を追加している理由について伺いたい。

答 市立加茂小学校エレベーター設置工事については、埋蔵文化財の発掘調査が必要となり、牧の台小学校エレベーター設置設計業務委託については6月に入札を実施したものの、そこから三度入札不調となっており、12月に4回目の入札でようやく契約締結に至ったことから、繰越明許費として追加しているものである。

(4) 第3表 債務負担行為補正

問 ふるさとづくり寄附金事務代行業務として、令和7年度の寄附額の4%を設定しているが、令和6年度に設定していた4.5%から減額している理由について伺いたい。

答 6年度の実績として、指名競争入札を実施したところ2.7%で応札があったことや、近隣市の状況を踏まえて4.5%で見込む必要はないと判断し、4%に設定している。

(5) 第4表 地方債補正

質疑なし

特記事項 なし

審査結果 原案可決(全員賛成)